

「第44回新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部会議」(書面開催)結果

1 会議開催日

令和3年9月22日(水)

2 出席者

本部長(知事)

副本部長(副知事、健康医療局長、政策局長、くらし安全防災局長)

本部員(教育委員会教育長、県警察本部長、公営企業管理者、議会局長、人事委員会事務局長、監査事務局長、労働委員会事務局長、理事、各局長、会計局長、地域県政総合センター所長)

3 内容及び結果

以下の内容について、本部員の書面表決結果を踏まえ、本部長の承認を得た。

(1) 病床確保フェーズ5の設定

第5波では、災害級の状況下において、延期可能な入院・手術の一時停止により、従来の「フェーズ4」を超えたさらなる病床拡大をお願いした。そこで、災害級の状況下におけるフェーズとして、新たに「フェーズ5」を設定する。なお、フェーズ5は災害級の状況下における緊急的対応であるため、病床確保計画上の最大確保病床数は、フェーズ4の2,000床とする。

(2) 病床確保フェーズの引き下げ

現在、入院者数が減少してきていることから、延期可能な入院・手術の一時停止を解除するとともに、事実上フェーズ5にある病床確保フェーズを現在のフェーズを「4」に引き下げる。

(3) 上記に伴う神奈川県対処方針の変更

添付「新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針(新旧対照表)」のとおり

4 会議資料

- ・ 病床確保フェーズの再設定、延期医療の再開
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針(新旧対照表)